

2019年3月15日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

土浦駅構内装飾による地域の魅力発信

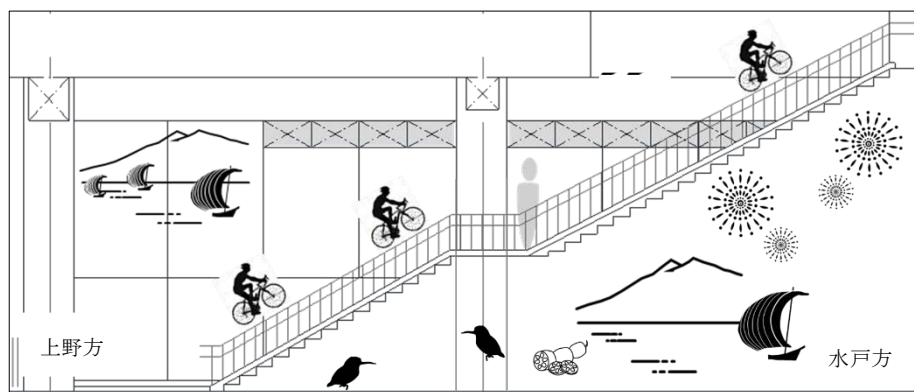
『PLAYatré TSUCHIURA』の開業に伴い、昨年3月に土浦駅ホーム待合室及び喫煙所にサイクリングをイメージする装飾を行いました。このたび、3月29日(金)から駅構内の階段壁面に装飾を行います。土浦や周辺の観光資源や自転車のイメージを装飾することで、駅をご利用される方々に土浦周辺の魅力を発信し「土浦＝サイクリング」のイメージ定着に取り組みます。

○土浦駅構内の装飾

今回、現場第一線で働く社員が土浦及び周辺の観光素材をイメージしたデザインモチーフを制作しました。このデザインモチーフを土浦駅構内の階段などの壁面スペースを活用し装飾することで、駅をご利用されるお客さまに「つくば霞ヶ浦りんりんロード」沿線の魅力を発信します。

- (1) 実施箇所：土浦駅下りホームの階段壁面（上野側及び水戸側）
 - (2) 実施時期：2019年3月29日(金)から
 - (3) デザイン：生産量日本一のレンコン、花火大会、帆引船、霞ヶ浦、筑波山、野鳥
- ※今後も装飾の範囲を拡大する予定です。

〈装飾イメージ〉



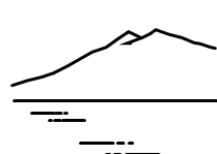
<花火大会>



<帆引船>



<霞ヶ浦湖&筑波山>



<土浦レンコン>



<土浦市鳥：ヨシキリ>



写真は全てイメージです

『PLAYatré TSUCHIURA』のリニューアル第2弾として2019年4月26日(金)、第3弾を5月31日(金)にそれぞれオープンします。また、第1弾がオープンして1周年を迎えるにあたり土浦駅周辺でさまざまなイベントを開催します。ぜひ、この機会に「つくば霞ヶ浦りんりんロード」やサイクリングの魅力を体験してみませんか。